

県民カレッジ自遊塾 ランチ&講演会

5月17日、県民教授の交流のための初めての試みとなる県民教授会の企画でランチ会&講演会が開かれ、39名の県民教授が参加しました。

藤井塾長、本江県民カレッジ学長の挨拶の後、お待ちかねのランチ会が始まりました。テーブルフラワーの彩りと、とびきり美味しいお料理にどのテーブルも一気に和み、活動を紹介し合う交流に花が咲きました。

講座デビューにドキドキする新県民教授にやさしくアドバイスするベテランや、お互いの講座の工夫や苦労話に耳を傾ける県民教授も。これまではそれぞれの講座が始まってしまうと、会う機会の少ない県民教授が多いようです。その意味で、ランチ会はとてもタイムリーで貴重な交流の場となりました。

ランチ会のあとの講演会では、「生涯学習と私」と題して、県民カレッジの前学長（現、大島絵本館館長）の菊池政則氏による自遊塾にまつわるたくさんのエピソードが紹介されました。開校から30年の県民カレッジには様々な出来事があり、それを乗り越えるために自遊塾の存在が大変大きいこと、その自遊塾に今日のようにたくさんの県民教授がいることは素晴らしいことと熱く語られ、会場にいた県民教授の誰もが、これから始める講座への熱い思いを持ち帰る講演会でした。



わくわくドキドキ心ときめく「交流・研修会」

in となみ散居村ミュージアム

令和7年6月24日（火）10:00~15:30

● ミニ講座 第1弾 ホームガーデニング！おうちに花と緑を（多肉植物の寄せ植えに挑戦）

講師の五十嵐直美県民教授の説明を受けながら、参加した県民教授は多肉植物の寄せ植えに挑戦！真剣な表情で取り組むこと30分、それぞれ特徴のある寄せ植えが出来上がりました。

◇多肉植物の寄せ植えに挑戦した感想は？

- ・出来上がった自分の作品が可愛らしく感じられる
- ・多肉植物の寄せ植えワークをすることで心が癒された

◎挑戦した県民教授が各々、出来栄えに満足している笑顔が素敵でした！

● ミニ講座 第2弾 えがおの心 ふんわりアート（臨床美術に挑戦）

講師の沢田奈美枝県民教授の説明に従い、オイルパステル（柔らかいクレヨン）で台紙に色を塗り、パウダーを台紙にのせて指で擦るという手順を7~8回重ねて、ふんわりアートを仕上げました。

◇ふんわりアートに挑戦した県民教授の感想は？

- ・好きな色を塗り重ねることに心がときめきました
- ・色を塗り重ねる度に思いがけない色調の転回があり、仕上がりに満足しました

◎仕上がった各作品への沢田県民教授の心温まる講評に満足度UPでした！

● 交流・研修会に参加された県民教授の声

- ・自分自身が楽しむことができる講座にすることが大切であると感じた
- ・先輩県民教授の講座に対する姿勢や取り組み方を今後生かしていきたい
- ・このような楽しい、有意義な交流・研修会には、また参加したい



完成した作品に大満足！



美味しい「となみ野弁当」



ふんわりアート作品